



疏水サミットinいしかわ2007  
疏水サミットinいしかわ2007

～用水が織りなす水と人の環～

日時 平成19年11月5日(月) 13:00～

会場 石川県立音楽堂 (邦楽ホール)

主催/疏水サミットinいしかわ2007実行委員会

(農林水産省北陸農政局、石川県、水土里ネットいしかわ、疏水ネットワーク、全国水土里ネット)

共催/金沢市、小松市、白山市、能美市、川北町、野々市町、

水土里ネット加賀辰巳用水、水土里ネット大野庄用水、水土里ネット鞍月用水、水土里ネット長坂用水、

水土里ネット七ヶ用水、水土里ネットみやたけ、

石川県農業土木技術連盟

後援/石川県立大学、北國新聞社、(M)金沢放送局、北陸放送、テレビ金沢、石川テレビ放送、北陸朝日放送

# サミット本会議

- 日時：平成19年11月5日(月) 13:00～
- 会場：石川県立音楽堂(邦楽ホール)

## ～用水が織りなす水と人の環～

13:00～	開会のことば	水土里ネットいしかわ会長	森 喜朗
	開催県挨拶	石川県知事	谷本 正憲
	歓迎挨拶	金沢市長	山出 保
	来賓祝辞	農林水産省農村振興局長 参議院議員	中條 康朗 佐藤 昭郎
13:25～	基調講演 「水分子から太陽系まで」 ～水と私たちの環境とはどのように係っているか～	石川県立大学 学長	丸山 利輔
14:05～	「疏水のある風景」写真コンテスト2007審査発表・講評 審査委員長(写真家)		織作 峰子
14:20～	ビデオ上映 (水土里の彩り)		
14:35～	休憩 <10分間>		
14:45～	フォーラム ～石川の用水について事例発表～		
	■コーディネーター	東京大学大学院教授	林 良博
	● 城下町金沢の用水	金沢市歴史遺産保存部長	岡田 宜之
	● セケ用水の恵みで潤う手取川扇状地	農業生産法人榊ヤマジマ代表取締役	島崎 貢
	● 生物多様性の宝庫、奥能登の里山と用水	金沢大学教授	中村 浩二
	● <small>みなも</small> 水面と農村風景	写真家	織作 峰子
16:50～	次期開催県挨拶	水土里ネット北海道会長	眞野 弘
17:00～	閉会のことば	水土里ネットセケ用水理事長	杉本 達雄

# 現地研修会

- 日時：平成19年11月6日(火) 8:10～

- 1 コース：金沢市民が出迎える疏水散歩巡り
- 2 コース：金沢疏水群と手取川疏水群バスツアー

## プロフィール

### 基調講演



丸山 利輔 (まるやま としすけ)

石川県立大学学長

農学博士 京都大学名誉教授。56年京都大学農学部農業工学科卒業。京都大学農学部助手、助教授、教授を経て94年京都大学大学院農学研究科長、同農学部長を歴任。定年退官後は日本大学生物資源学部教授を経て、99年石川県農業短期大学学長、05年石川県立大学学長に就任、現在に至る。専門は農業工学(灌漑排水学)。07年6月、「蒸発散と流出機構に基づく広域水需給分析に関する研究」で日本学士院賞受賞。

### コーディネーター



林 良博 (はやし よしひろ)

東京大学大学院農学生命科学研究科教授

農学博士 69年東京大学農学部畜産獣医学科卒業。ハーバード大学客員研究員、コーネル大学客員助教授等を経て90年東京大学農学部教授に就任。同大学農学部長、同大学理事(副学長)等を歴任し、現在山階鳥類研究所副所長・兵庫県森林動物研究センター所長等を兼務している。専門は動物資源科学、獣医解剖学。04年より内閣府「立ち上がる農山漁村」有識者会議座長。05年より日本学術会議会員、疏水百選選定委員長。

### 事例発表



岡田 宜之 (おかだ よしゆき)

金沢市都市政策局歴史遺産保存部長

54年金沢市生まれ。金沢大学法文学部卒業後78年金沢市役所入庁。景観対策課、文化施設整備課、まちなみ対策課長などを経て、06年から現職。

### 事例発表



島崎 貢 (しまさき みつぎ)

農業生産法人榊ヤマジマ 代表取締役

68年電電公社入社。02年N T T退社後、農業生産法人榊ヤマジマを設立。地域活動を通して七ヶ用水の父「枝権兵衛」に興味を持ち、取材・執筆活動を始め「手取川物語」を発表。白山市誕生記念演劇公演として昨年上演された「白山の水を加賀平野に」の原作にもなっている。現在、水稲、梨の生産農家であるとともに松任市農業協同組合理事も務める。

### 事例発表



中村 浩二 (なかむら こうじ)

金沢大学教授

農学博士 70年京都大学農学部農林生物学科卒業。金沢大学理学部助手、助教授を経て95年教授に就任。現在(環日本海域環境研究センター・理学部兼務)に至る。専門は生態学。金沢大学「角間の里山自然学校」(99～)、「能登半島・里山里海自然学校」(06～)、「能登里山マイスター養成プログラム」(07～)の代表として石川県の里山里海の保全、総合的活用、地域再生をめざした活動を行っている。

### 事例発表



織作 峰子 (おりさく みねこ)

写真家、大阪芸術大学写真学科教授

石川県出身 81年度ミスユニバース日本代表に選ばれニューヨーク大会に出場。ミスユニバース任期中に写真家・大竹省二と出会い、82年に大竹スタジオに入門。85・86年全国二科展入選、87年に独立。女性の優しい視線で世界各国の美しい風景や人物の瞬間を撮り続けている。日本全国で写真展を多数開催するかたわら、テレビや講演に幅広く活躍中。疏水百選選定委員。




水・土・里ゆたかな未来のために



---

協 賛  社団法人農業農村整備情報総合センター

 社団法人農村環境整備センター

---